

初めての聖書のお話

1. 聖書の神とは、どういう神ですか？

天地万物をお造りになった創造主なる神です。
私たち人間も、神によって造られ、神から、いのちをいただきました。

2. 神が造ったのなら、どうして戦争や争いのない世界にしてくれないのですか？

戦争や争いが起きるのは、争ってでも手に入れたいたいという欲望が人の内側にあるからです。
そのような欲望は、神が最初に人を造ったときには、人の内側にありませんでした。人は本来造られたときの正しい姿を失ってしまいました。そして、いのちの源である神から離れた人は、死ぬべきものとなってしまいました。
神は、人を本来の正しい姿に回復し、神とともに永遠に生きることができるよう、救い主キリストを遣わしてくださいました。

3. キリストにそんな力があると、どうして言えるのですか？

キリストは、死んで、墓に葬られ、三日目によみがえったからです。
しかも、単なる蘇生ではなく、二度と死ぬことのない体をもって復活し、それから40日後に天に昇りました。
キリストは今も生きておられます。天の父なる神のもとで、私たちのために祈り、とりなしてくださいています。

4. キリストがよみがえったとしても、それと私と何の関係があるのですか？

キリストは、その生涯に一度も罪を犯したことはありませんでした。もちろん、私たちと同じ弱さを持った人でしたから、私たちと同じ苦しみに会いました。しかし、誘惑に負けなかったのです。そのキリストが、無実の罪で十字架にかけられて死にました。その死は、私たち人間の罪の身代わりだったのです。十字架の上に、私たちの罪がのせられ、キリストの正しさが、信じる者の上にのせられます。あなたが信じるなら、神の前にあなたは罪なき者とされ、正しい者と認められます。そして、キリストの復活にあずかり、永遠のいのちが与えられます。

あなたが、今までの人生でどんなに悪いことをしてきたとしても、関係ありません。逆に、自分では精一杯正しいと思うことをしてきたとしても、永遠のいのちをいただくためには、足りません。自分の行いではなく、神の恵みによってのみ、人は救いを受けることができます。

あなたが、キリストの死は自分の罪のためであったと、信じて、永遠のいのちを受け取られますよう、神は願っておられます。